

## めざせ!!子ども森林インストラクターin 埼玉 2025

秋ヶ瀬公園ピクニックの森で、生きものを探し、クリスマスリースを作ろう！

主催：一般社団法人 日本森林インストラクター協会関東支部

共催：公益財団法人 埼玉県公園緑地協会 秋ヶ瀬公園管理事務所

日時：2025 年 12 月 13 日（土） 9：30～14：00

会場：秋ヶ瀬公園

天候：晴れ

指導者：久保雅春、関谷由紀子、豊福 匠、西田宗史、藤井庸図、廣川妙子

参加者：34 名（小学生 14 名、未就学児 3 名、保護者 17 名）

報告者：廣川 妙子

数日前からの急な冷え込みの影響か、体調不良によるキャンセルが続出して残念だったが、当日は晴天で風も無く、元気いっぱいの子供達が寒さに震えることもなくホッとした。

### ＜秋ヶ瀬公園の生きもの探し、観察、クリスマス・リース素材集め＞

開始前から早速に根元の穴の落ち葉の中から成虫越冬のツヤアオカメムシを発見！意欲満々、好奇心あふれるキラキラの子供達に、こちらもわくわくと嬉しくなる。

開会式の後、埼玉県の蝶ミドリシジミの幼虫が食べるハンノキの幼木を増やす取り組み等で、秋ヶ瀬公園の荒川氾濫により生まれた湿地帯という特殊な環境に興味を持って貰う。

メタセコイアとラクウショウ、湿地の植物のタコノアシ、今回のクリスマスリースの土台しなやかな枝を持つヤナギ、ノイバラの赤い実、ナンキンハゼの白い実、シャリンバイの黒い実、また、トゲトゲでひつつくオオオナモミなどの秋の実りを次々と発見！クリスマスリース用に採取。想定外、シュロの葉をとって傘や団扇、果ては結んで槍に見立てて遊び出す子も居た。またツルウメモドキの樺色・朱色のつやつやの皮と実が大豊作で大喜び。

干上がる寸前の池では、ぬかるみに残った動物や鳥の足跡を発見！なぜここに来て足跡を残したのかを考えて貰う。足跡探しに夢中になりすぎて沼に足を取られた子と共倒れになって尻餅をついたインストラクターの悲鳴が森の静寂を破り、お尻のスタンプも残してきたような…後から来た人は何をした跡と思っただろうか(^^;)？

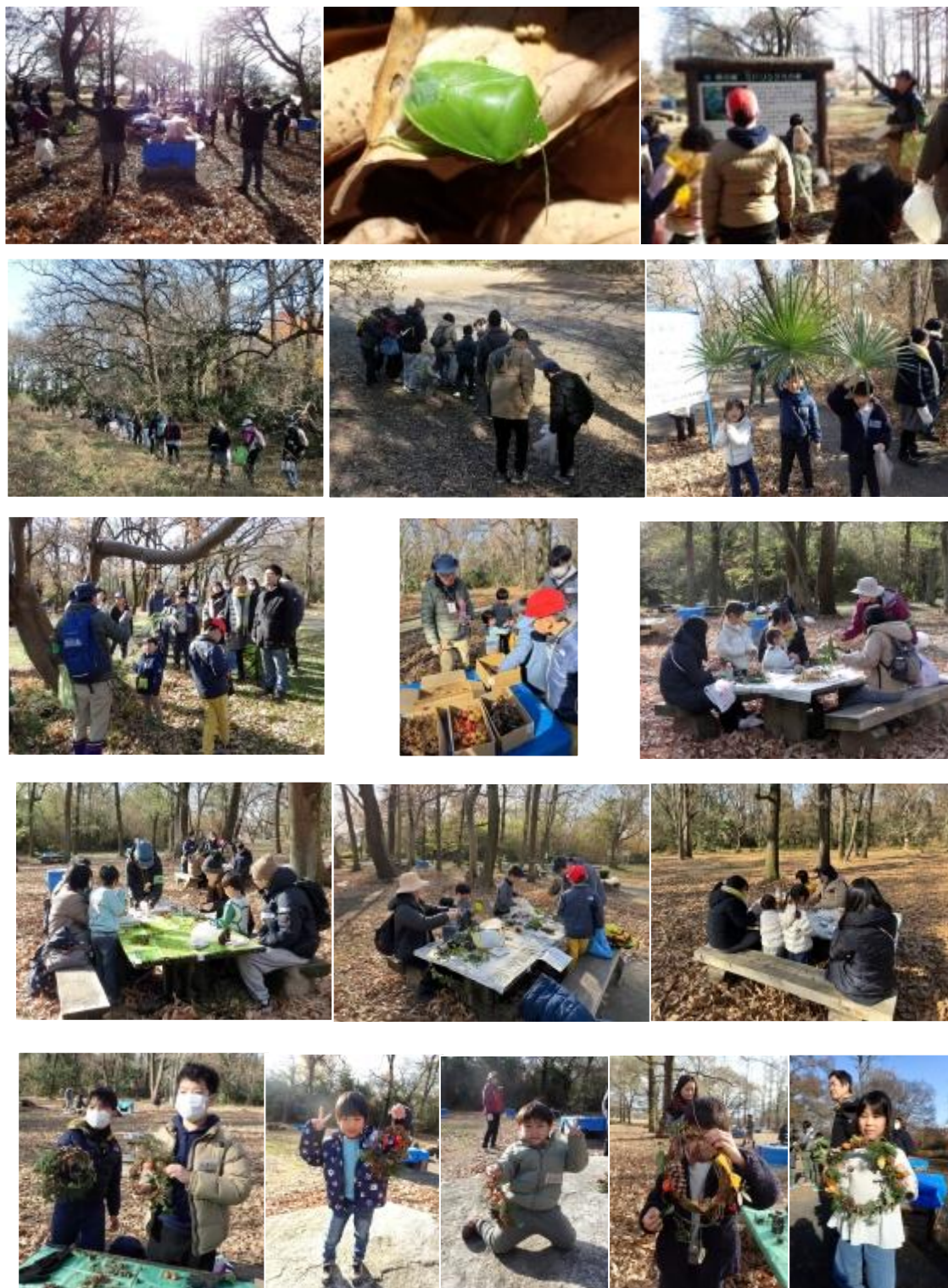
120 年に一度の開花をしたハチクのその後の様子も観察。すっかり枯れたように見えていたが、脇芽や新芽が生えて来ていたりしたので、地下茎は生きている模様。今後も観察していきたい。尚、花が咲いても一帯が同株なので自家不和合、結実はしないとのこと。

### ＜クリスマス・リース作り＞

下見時に土台となるシダレヤナギの枝を採取、葉を除去し 5 本ずつ束ねた。緑が長く褪せないカイヅカイブキ、キヅタも採取（公園の許可取得済）。スタッフ各自で木の実など

を採取、洗浄、煮沸／冷凍ストックしていた素材を持ち寄った。また、ニッセイ緑の財団様より「ケヤキの輪切りのストラップ」とケヤキの解説カードを寄付して頂いた。

作り方や素材の説明後、テーブルに分かれて作成開始。作品例などに囚われない、自由な発想や工夫に富んだ個性あふれる素晴らしい作品が続々と出来上がった。予想を遥かに上回る傑作をそれぞれ子供達が輝く笑顔で大切に並べていく姿を見て、スタッフ一同の今までの苦労も吹き飛び、子供達といっしょになってバンザ〜イ\\(^o^)/♪





みんなの素敵なクリスマス・リースが出来上がりました～見てみて～♪

